

## ScandAll PRO V2

### 過去のアップデートにおける主な変更点

#### V2.0.14 → V2.0.15 での変更点

以下の不具合を修正しました。

1. V2.0.14 アップデートのインストーラ不具合を修正しました。
  - VRS 動作不具合
  - fi シリーズ ISIS と PaperStream IP 併用時スキャンの不具合

#### V2.0.12 → V2.0.14 での変更点

以下の不具合を修正しました。

1. ScandAll PRO V2.0.11 以降がインストールされた環境において、TWAIN ドライバ、または ISIS ドライバの回転自動を指定したスキャンの後、アプリケーションを終了すると、アプリケーションエラーのメッセージが表示される場合がある不具合を修正しました。
2. ScandAll PRO V2.0.11 以降がインストールされた環境において、ScandAll PRO の原稿向き補正フィルターを実行後に ScandAll PRO を終了すると、アプリケーションエラーのメッセージが表示される場合がある不具合を修正しました。
3. ScandAll PRO V2.0.11 以降、および ScanSnap mode Add-in がインストールされた環境において、ScanSnap mode Add-in の原稿向き自動補正での読み取りを行った後、ScanSnap mode Add-in を終了すると、アプリケーションエラーのメッセージが表示される場合がある不具合を修正しました。

#### V2.0.7 → V2.0.12 での変更点

以下の機能を追加しました。

1. 以下を動作 OS としてサポートしました。

下記の各 OS では、本ソフトウェアは、デスクトップアプリケーションとして動作します。

  - ・ Windows® 8.1 (32bit / 64bit)
  - ・ Windows® 8.1 Pro (32bit / 64bit)
  - ・ Windows® 8.1 Enterprise (32bit / 64bit)

- ・ Windows Server® 2012 R2 Standard (64bit)

なお、上記の各 OS をご利用の場合には、当社の WEB ページで公開している [TWAINドライバ/ISISドライバ](#)(上記各 OS に対応したもの)、あるいは [PaperStream IPドライバ](#)をインストールしてください。

(注 1) Windows® 8, Windows® 8.1, Windows Server® 2012, Windows Server® 2012 R2 環境で Web パーツ を実行する場合、デスクトップ用 Internet Explorer でご利用ください。

(注 2) 装置に同梱されているセットアップディスクから新 OS 環境にインストールする時、[Scan to Microsoft SharePoint]を同時インストールすると、メッセージが 表示され、インストールできません。

インターネットに接続している環境において、予め、コントロールパネルの[プログラム]→[プログラムと機能]の[Windows の機能の有効化または無効化]を選択し、.NET Framework3.5 を有効化してからインストールを実行してください。

2. PaperStream IP ドライバに対応しました。
3. OCR のサポート言語にギリシャ語、トルコ語、アラビア語を追加しました。
4. PDF 出力時、TWAIN の UI 表示のスキャンで画像タイプを変更可能としました。

#### **以下の不具合を修正しました。**

1. PaperStream IP(ISIS)ドライバを利用して 1 ページだけスキャンした場合にハングアップする問題を修正しました。
2. ScandAll PRO 起動直後に Software Operation Panel からスキャナ情報を取得すると失敗する場合がある問題を修正しました。
3. バーコード認識範囲設定が原稿の隅に設定されているとアプリケーションエラーが発生する場合がある問題を修正しました。
4. Windows Server® 2008/2012 に「リモートデスクトップサービス」がインストールされていると、スキャナを選択画面にスキャナが表示されない問題を修正しました。
5. 空白ページ削除機能が白画素率の設定通りに動作しない問題を修正しました。
6. ScandAll PRO を終了してもプロセスが残ってしまい、2 回目以降起動できなくなる場合がある問題を修正しました。
7. 大量ページの PDF または PDF/A ファイル出力時に、ごく稀に ScandAll PRO がハングする場合がある問題を修正しました。

#### V2.0.11.4 → V2.0.11.5 での変更点

以下の機能を追加しました。

1. PaperStream IP ドライバ経由でスキャン中に、ハングアップする場合がある不具合を修正しました。

#### V2.0.5 → V2.0.7 での変更点

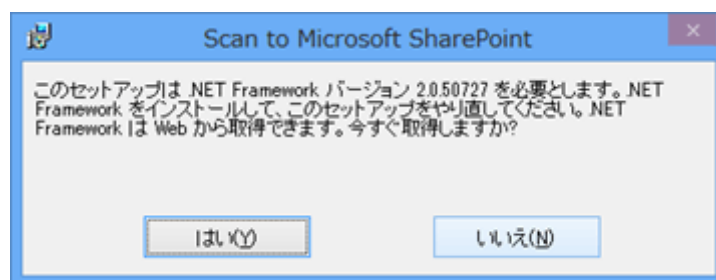
以下の機能を追加しました。

1. 以下を動作 OS としてサポートしました。下記の各 OS では、本ソフトウェアは、デスクトップアプリケーションとして動作します。
  - o Windows® 8 (32bit/64bit)
  - o Windows® 8 Pro (32bit/64bit)
  - o Windows® 8 Enterprise (32bit/64bit)
  - o Windows Server® 2012 Standard (64bit)

なお、上記の各 OS をご利用の場合には、当社の WEB ページで公開している [TWAIN ドライバ/ISIS ドライバ](#) (上記各 OS に対応したもの) をインストールしてください。

(注 1) Windows® 8、Windows Server® 2012 環境で Web パーツ を実行する場合、デスクトップ用 Internet Explorer でご利用ください。

(注 2) 装置に同梱されているセットアップディスクから新 OS 環境にインストールする時、[Scan to Microsoft SharePoint]を同時インストールすると、下記のメッセージが表示され、インストールできません。



インターネットに接続している環境において、予め、コントロールパネルの[プログラム] → [プログラムと機能]の[Windows の機能の有効化または無効化]を選択し、.NET Framework 3.5 を有効化してからインストールを実行してください。

以下の不具合を修正しました。

1. ISIS ドライバを利用して上下分割した場合に、フラットベッド利用時でも正常に出力するよう修正しました。

2. ゾーン OCR のデータ末尾に付与される「LF コード」をすべて削除して出力を行うよう修正しました。
3. マルチページファイル作成時のインプリンタ連携動作として、印字カウンタが同一値となるように改善しました。

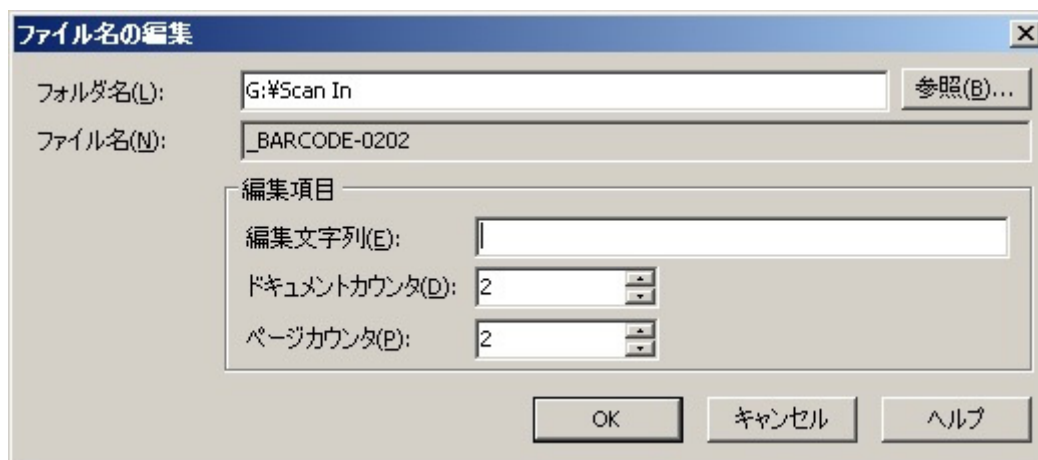
## V2.0.3 → V2.0.5 の主な変更点

以下の機能を追加しました。

1. A3／ダブルレターのパッチコードシートの準備を行いました。
2. プロファイルエディタの名前規則に以下の機能を追加しました。

- ☐ 設定可能項目に「編集文字列」を追加しました。(注)
- ☐ ドキュメントカウンタ、ページカウンタに下記を追加しました。
  - o 「読み取り毎に初期値に戻す」
  - o 「ファイル保存時に編集する」(注)

(注) 設定することにより、読み取り開始時、またはファイル保存時に下記が表示され、ファイル名を変更することができます。(編集文字列は最大 32 文字(全角／半角))下記以外は設定した名前規則に従います。



以下の不具合を修正しました。

1. 一部の TWAIN ドライバがインストールされていると「運用環境移出入機能」と「ScanSnap mode」が異常終了する問題を修正しました。
2. 1次元バーコードのバーが歪んだ場合に認識できる許容範囲を緩和しました。また、ヘルプの1次元バーコードの検知条件に記事を追加しました。
3. COM1 など Windows®の予約デバイス名のみをファイル名に指定してスキャンした時の不具合を修正しました。
4. 画像のマーク後、やり直し操作を行った場合、不適切なメッセージが表示される問題を修正しました。

5. TWAIN ドライバのカスタム設定が壊れていた場合に不適切なメッセージが表示される問題を修正しました。
6. ゾーン OCR した場合、認識文字列の末尾に改行コードが含まれて出力される問題を修正しました。

#### **V2.0.1、V2.0.2 → V2.0.3 の主な変更点**

1. PC の日時を変更し、OCR 処理を実行すると正常に動作しない問題を修正しました。
2. スキャナの電源 OFF の状態で ScandAll PRO をコマンドラインから起動した場合、同じ TWAIN ドライバのメッセージが2 度表示され、かつ TWAIN ドライバのメッセージが表示されたまま ScandAll PRO の操作ができってしまう問題を修正しました。
3. TWAIN ドライバが他のアプリで使用中のエラーメッセージを表示している状態で ScandAllPRO からスキャンを実行した場合に、ScandAll PRO を操作できなくなってしまう問題を修正しました。
4. 用紙サイズの異なる原稿をスキャンする際に、バーコード、及びゾーン OCR の認識領域の一部がスキャンした用紙の範囲外となった場合、以降の原稿で認識処理が行われなくなる問題を修正しました。
5. 「スキャン時にイメージをファイルウィンドウに表示する」を OFF にして大量の原稿をスキャンした場合にメモリ使用量が増加し続け、スキャンが中止する問題を修正しました。

以上